

# 横藤田 正称碁老連 ニュース

#85号

## 碁老連の目的

ボケ防止のために、老人団体は好者の誰もが  
碁老連に参加することが出来たよう、機会と場所  
を確保するために相協力し、団体を通じて親睦  
を図り、更には、より良き福祉社会の建設に貢  
献することを意図とする。

発行日 平成9年2月1日  
発行所 八王子の碁老連  
〒193 八王子市初沢町1434-4  
TEL (0426) 66-3754  
発行人 畑 崇一

## #4回碁老連タイトル争奪戦

日 時 平成9年1月26日午前9時  
会 場 總合福祉センター（東城川町551-1, 電67-1331）  
主 催 八王子の碁老連（碁老連）  
後援 財団法人 日本棋院  
後援 NTT八王子支店  
・ タイトル 八王子名人（日本棋院杯）  
八王子王座（NTT八王子支店杯）  
八王子天狗（碁老連杯）  
地区タイトル保持者  
参 加 資 格 500円（年会費を含む）  
会 費  
登録料  
競技分類 次の通り

## 名 人 戦

予選

優 勝  
勝 贏

東 国

東 国  
八 木

三 位  
決 定 戦

福 備 田  
原 木  
和 田  
喬 利  
3 4

福 備 田  
原 木  
和 田  
喬 利  
3 7 4 4

	1	2	1	0	0	2	2	3	1	2	2	1	2	3	計	勝
○	0	0	X	X	X	X	0	0	X	0	X	X	④	0	0	三
石 佐	山	ヶ	大	八	浦	山	福	坂	麻	良	不	山	村	回	勝	戦
橋	嶺	ヶ	本	木	水	木	本	田	本	原	田	村	義	勝	戦	戦
X	X	X	X	0	④	0	0	X	0	0	0	0	②	0	0	二
佐	原	山	菅	嶺	山	不	福	天	山	坂	荒	石	不	村	戦	戦
藤	原	木	水	木	水	木	本	崎	木	木	木	木	橋	義	勝	戦
X	0	0	X	X	0	X	0	X	0	0	X	X	0	0	0	一
福	天	荒	坂	石	坂	良	山	佐	青	山	八	模	村	義	勝	戦
木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	戦
田	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	木	戦
谷	藤	木	福	坂	荒	石	山	裏	坂	佐	山	山	清	穂	八	參
井	原	木	備	坂	坂	良	山	坂	佐	山	山	山	穂	田	木	戦
平	井	原	天	荒	坂	良	山	和	文	喜	喜	義	義	名	名	加
世	穂	利	喬	勝	喜	良	山	和	文	喜	喜	義	義	名	名	著
取	利	4	3	2	1	2	2	2	7	4	2	3	6	5	2	敗

(1)

## 王庄戰

平遠

宋勝戰

優勝

神宮寺

三位決定戰

六二

卷之三

才三位  
伊藤

譜田法美  
伊藤  
九四

伊藤田  
施安  
采美  
一謙  
7246

## 天狗戰

平遡

永勝戰

優勝

失稿

三位宋廷歌

卷三

卷之三

松  
木

三上  
城宏  
乙巳

横田  
利左  
松谷  
久喜  
上喜  
三喜  
小喜

第7回ボウリングのための落葉掃除と八王子大会の結果

日 会 期	時 間	午前9時
会 場	元入生3年市民センター(上高井戸町147-1, 電51-3960)	
主 催	元入生3年同窓会(会長山下則文, 上高井戸町353-9, 電51-3835)	
天 催	鬼子母神同窓会(会長高橋英, 下高井戸1168, 電51-6753)	
後 援	八王子の森セミナーハウス(奥井達)	
参 加 資 格	元入生3年卒業者、日本棋院 並の元入生3年卒業者、鬼子母神所管内及心美山町に在住している60才以上の方(開幕優勝者(10級以上))	
参 加 費 用	600円(弁当代金含む)	
競 技 方 法	5クラス別口を行い、各クラス決了位数の入賞者に賞状と賞与万円。	
特 別 奨	成績により下記大会と推薦の方。 8月24日開催の八王子大会	
参 加 節 切	午前9時30分(少着)	

地区王座決定(前期)

地区別	級	氏名	地区別	級	氏名
城川	4	梅沢 道	中井	2	志田 国男
元入生3年	4	西山 勝二	田木	初	大賀 佑一郎
中 齊	2	小橋 久幸	北野	7	伊藤 審一
大森日	7	松谷 春夫	泉	7	小川 勇

第8回団体対抗戦参加者(1回戦2月16日)

1回戦	級	氏名	2回戦	級	氏名	3回戦	級	氏名	4回戦	級	氏名
元入生3年		大和田			田木			辰 康			
6 5	国村吉人	6 6	鶴谷善治	6 6	若林進	6 6	小西 敏				
5 4	猪木一郎	5 5	芦野敏介	5 4	谷原正也	5 5	佐藤重吉				
4 4	西山 勝二	4 4	佐藤深次	4 4	板浦辰寿	4 4	松井 寿				
3 3	長瀬利幸	3 3	小川光之	3 2	田嶺昇	3 3	市川 隆一				
2 2	藤森力士	2 2	佐藤文興	2 2	山川敏義	2 2	中田昌				
初	井 久	初	山崎宏彦	初	高橋丈人	初	田中昌一				
城川		牛野			北野			田井			
6 7	東田 駿次	6 6	黒沢亮祐	6 7	伊藤達一	6 7	河口 雄輝				
5 6	猪田昭輔	5 5	中里 劍	5 5	新保裕次	5 7	藤井 錠				
4 4	藤田宏美	4 5	坂本 誠	4 4	中村康男	4 5	秦田尚臣				
3 3	奥村 章	3 2	不林 大	3 3	水野達夫	3 3	福田 高				
2 2	井関 秀之	2 2	狩遊 雄	2 2	横畠 正	2 3	大久保九一				
初	練尾 明	初	植松保一	初	猪垣 和	初	2 吉田国男				

(3)

八王子市長  
彼等野重雄殿

平成9年2月7日 1.

八王子の老人会に団碁部開設の御指導を頂願ひける陳情の件  
会長 熊崎正一

地区老人会に団碁部開設の御指導を頂願ひける陳情の件

基老連では、昨年11月30日の臨時総会において、級位者で碁を行つ場所や機会に恵まれない方達のボケ防止対策として、9年4月を期して一緒に地区老人会に団碁部の開設を要請する年始と併せておりまち。

これは、基老連が平成元年の創立以来ボケ防止のための啓発用基大会を通じて八王子全市の60歳以上の有段者及び級位者(10級以上)に、ボケ防止のための観念普及運動の一環として統行して参りましたが、その結果、有段者が513名(公算346名、非会員50名)を確認しておりますが、級位者は315名(1級~5級230名、6級~10級65名)とか確認出来ておりません。

級位者は、少くとも4,000名以上はいるものと想定しておりますが、その内1,000名~2,000名位いは碁が打てないので止めてしまった部類に入らるては無いでしょうか。絶対的に申上げれば、碁を止めてしまった人達はボケ老人の有力な候補者と云うことになり、毎年定期的に増加して参ります。

基老連は、有段者の団体ではありませんが、「ボケ防止のために碁を行なう運動」を提唱している社会福祉団体と自認している立場上、このようボケ老人候補を見逃さずことは許されない事務であり、検討の結果にて「老人会に団碁部開設を要請する以外に方案はない」との結論に達しました。

行政機関におかれても、このよう団体を見逃すこととは社会主義に反する事であります。慣例に因られる事なく、御判断を以て積極的で御対応を期待して陳情に及んだ次第です。

尚、陳情の根據について具体的な理由を下記の通り御報告申し上げます。

記

1. 延年退職後、碁を止めている人達について

後悔や企業と在職中の40年間にわたり男性の趣味は、団碁、将棋、マジック、ゴルフ等が主体であり、延年退職後の老後は、団碁が司教を占めている。

然し、今まで勤め先で碁を行っていたのが、自ら打つ場所を探さなければなりません。

老人会に団碁部があれば、団会所に行かることになりますが、低い級位者(5級以下)は祖母に立れないで、2・3ヶ月で「強んじ」が止まってしまうような結果となつてゐるようです。

2. 碁折りに「ボケなし」と公言されている金子先生の御意見

ボケ防止の世界的な権威者として医学関係者で評価されている、株式会社セーター製造業の金子瑞雄先生は、団碁、将棋、俳句、短歌、絵画、音楽、などの趣味が右腦を刺激し、「感性が豊かになり、ボケ対策の効果が顕著だ」

(4)

との感想見ています。

2.

特に、先生の近著“ボケない生き方革命”における、「ボケ不老」、「ボケ不防」などと並記されており。

又、行政機関の対応策について、“完全ボケをみて手をこまねいて何をせり”という詮議の重複痴呆になつてから、「言い訳のたゞに医療医療者に都合のよいことをやる」と概嘆されている。

アルツハイマー病が未発明なために、それを口実としてボケ予防対策を回避しているが、無責任との議論は免れまい。

### 3. 老人関係の将来に向けた推計人口について

本年1月21日と、国立社会保障・人口問題研究所が発表した数字によれば、65歳以上の高齢者人口は、1995年の国勢調査で1,030万人、全人口比14.6%だったものが、30年後の2025年には、3,300万人、全人口比27.4%になる。

その後、2,050年には、高齢者人口比率は、32.3%1=進万と予測である。

以上は、対象年齢が65歳以上とほつてゐるが、これを老人会の参加年齢である60

歳を基準とした場合の推計人口は、大差は数値が見込まれないのであらう。

何れにしても、ボケ老人関係の医療介護費が莫大となることが予測されよう。

従つて、ボケ予防対策の緊急性が一層強調される所似である。

### 4. 老人会の役割について

郵便局も八百連も、加入率25%以下が表示されているように、惰性で動いているだけのエコに見受けられる。

この事は、行政機関の認識不足が悪いと見ており、石炭的の存在では効果的な事業は不可能であり、高齢化社会を迎える段階で加入率25%以下は不合理だ。前3項の人口推計に鑑みてても、前時代的灰髪団体としての存在価値は意義を失い、むしろ、社会的責任の義務負担との自覚の上で、ボケ防止対策を老人会の業務として追加すべきである。

補助金に固泥も、均一的のもとは別に、ボケ対策開発費用は市の負担となる。これらの援助は、現状では、ボケ防止対策は老人会の以外には見当らないからである。

皆様頑張りたい。

前、昨年6月12日、橋本君相手、自民連都水会において、官民共に延年制65歳を強調されており、他のため、申し添えておきたい。

### 5. 「脳」解説へ研究費20兆円（科学技術省、20年延年65歳）に因る件

昨年の7月3日、科学技術省は、記憶や思考など「脳の高度化」機能を解明し、アルツハイマー病など「脳の疾患を克服する」と共に人口知能の開発などを「「脳科学の時代」と名付けた大型研究プロジェクトを年度から着手方針を採用された。

10年遅れの感があり、金子先生のお言葉を思い出します。

開基普及員名簿(老人会担当)

地区別	氏名	住所	選挙	備考
綾川	練尾 明	猪園町	1994-10	64 3813
元八王子	佐宗 順次	叶谷町	1109-5	25 5859
恩方	岡村 告人	川町	128-77	51 8547
中野	植松 森一	中野山毛	2-10-10	23 5041
大和田	岩松 清	遠土見町	24-8	42 2437
石川	横谷 浩	茅津木町	131-13	91 3248
田井	大久保 九一	小比企町	1292	37 9635
台町	三上 謙治	台町	2-24-13	25 9529
田中	花尾 正巳	南陽台	3-14-15	76 1817
田東	田頭 犀	松が丘	27-2-40	76 1806
南大沢	田辺 功	別所	2-9-2-506	75 0820
北野	城足 武	竹籠町	1410 KDK保2202	35 1929
長原	松井 豊	千人町	3-9-5	65 3377
計	13名			

感謝状

南陽台老人クラブ紫陽会

会長 深川高明殿

あなたは甚老連の社会福祉活動に御協賛を賜り地域振興のために寄与されました  
今後とも尚一層の御後援を  
念願しております

茲に記念品を贈りその功績  
を讃えこれを彰します

平成九年一月吉日

八王子の奉事と樂しまる老人連合  
会長 熊崎正

# ボケない 生き方革命

ボケは治る！  
ボケは防げる！

あなたはもう  
怖くない！

NHKラジオ第一  
「ラジオ談話室」  
に出演!! 大反響

「ボケ治療」と  
世界の尖端を持つ

金子先生の  
独自の浜松方式  
診断法!! 治療法!!

## 金子満雄

浜松医療センター副院長

一万五千人の症例が証明する  
右脳型生活のすすめ

## 一家に一冊

50過ぎたら 妻夫婦で

### ボケの予防テスト

**日経ムック**  
書店で絶賛発売中!

**最新刊**

# 囲碁大全

「囲碁の楽しさ、奥深さをこの一冊に凝縮!」

「ボケの研究第一人者”金子満雄先生の  
歴史、文化、効用、讃美等がぎっしり!!」

特別対局 加藤正夫

羽生善治

藤沢秀行・大竹英雄

囲碁の美学

棋士のアルバム 武宮正樹

坂田栄男・林海峯

時代を刻んだ棋士たち

名手・名局再現

日本経済新聞社編

●定価=2,300円  
ISBN4-532-18019-6

▼今すぐ最寄りの書店にお申込み下さい

◆ 日本経済新聞社

「私も大変興味深く読ませていただきました。特に、金子先生の「右脳の機能と開発」に関する論文は、何回見ても納得させられます。勝ち負けを超えた、知的かつ文化的な興味も十分に満足させてくれる、近来まれに見る貴重な一冊ではあります。会員諸氏に自信をもってお勧めする次第です」

「碁聖並の『止』さん推薦のことば